

がん哲学外来・カフェ@国分寺

参加自由
無料

講演会&カフェ

医療の「隙間」を埋める

～心への言葉の処方箋、生きる基軸を求めて～

日時:2017年4月22日(土)14時～16時

樋野興夫先生(一般社団法人がん哲学外来理事長、
順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授)



「病気であっても病人ではない」、その人らしい生き方を、七人のサムライ「勝海舟・新島襄・内村鑑三・新渡戸稲造・南原繁・矢内原忠雄・吉田富三」の言葉を通して探ります。

(プログラム)

第1部 講演会 樋野興夫先生

第2部 カフェ 懇談&ピアノ演奏

(ピアノ 福士美和子)

樋野興夫(ひのおきお)先生ご経歴

1954年、島根県生まれ。医学博士。順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授。一般社団法人がん哲学外来理事長。米国アインシュタイン医科大学肝臓研究センター、米国フォックスチェースがんセンター、癌研究会癌研究所実験病理学部長を経て現職。2008年提唱する「がん哲学外来」を開設。がんで不安を抱えた患者と家族に、対話を通して支援する予約制・無料の個人面談を行っている。医療現場と患者の間にある「隙間」を埋める活動を続けている。著書に『病気は人生の夏休み』(幻冬舎,2016)、『がん哲学外来へようこそ』(新潮社,2016)、『明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい』(幻冬舎,2015)他多数。

日本キリスト教団国分寺教会

国分寺市本町1-6-2 TEL: 042-322-2017

<http://www.kokubunji-church.com/>

お車は、近隣の駐車場をご利用ください。

